

## 令和7年度 英語科 授業改善推進プラン

大田区立糀谷中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・1学年では基礎・活用ともに目標値を越えることができた。また2学年でもリスニングの複数の項目、語彙の知識に関しては目標値を越えることができた。
- ・ALT とのやり取り、スピーチや音読などパフォーマンステストに取り組むことで、場面に応じた表現を定着させることができた。
- ・既習言語を使ったオーラルイントロダクションを取り入れることで、リスニングの苦手意識を減らし、わからなくても聞こうとする姿勢を養うことができた。

#### (2) 課題

- ・「書くこと」の項目について2年生でも、3年生でも苦手意識がある。語形、語法の知識理解を定着させ、書こうとする姿勢を養う必要がある。
- ・「読むこと」への苦手意識があるため、さまざまな英文の読み取りや長文の読み取りは不十分である。語彙の知識理解を定着させ、粘り強く読み進めようとする姿勢を養うこと必要である。
- ・語順や語法など基本的な文法事項および語彙の定着を継続して行う必要がある。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

|      | 令和7年度結果  | 令和6年度結果   | 令和5年度結果  |
|------|--|---|--|
| 第1学年 | 聞くこと、読むこと、書くことの多くの領域で目標値を上回っている。その中で英作文（書くこと）の分野を伸ばすことが今後の課題である。           | /   | /  |
| 第2学年 | リスニング（内容理解、様々な英文の聞き取り）、語彙の知識・理解において目標値を上回っている。語法の知識や場面に応じて書く力を伸ばすことが課題である。 | 聞くこと、読むこと、書くこと、の全ての領域で目標値を上回っている。その中で英作文（書くこと）の分野を伸ばすことが今後の課題である。     | /  |
| 第3学年 | 聞くこと、読むこと、書くこと、の全ての領域で目標値を下回っている。その中で書く力を伸ばすことが今後の課題である。                   | 聞くこと、読むこと、書くこと、の全ての領域で目標値を下回っている。その中で日常会話の理解（聞くこと）の分野を伸ばすことが今後の課題である。 | 聞くこと、読むこと、書くこと、の全ての領域で目標値を下回っている。その中でも書くことに関する分野を伸ばしていくことが必要である。 |

(2) 分析 (観点別)

① 第1学年

| 知識・技能                                     | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---------------|
| 単語の意味やアルファベットの読み書きなどの基本的な知識・技能は目標値を越えている。 | 日常会話の聞き取りや英作文の分野で目標値を下回る項目がいくつか存在する。英文を聞く機会や書く機会が必要である。 |               |

② 第2学年

| 知識・技能                         | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度 |
|-------------------------------|---|---------------|
| 英文を聞いたり読んだりして内容を理解する力は定着している。 | 日常的な話題について聞いたり読んだりして概要を捉え適切に応答する力や相手に伝わるように条件付きで書く力は定着している。 |               |

③ 第3学年

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|---------------|
| 語形・語法・語彙など基本的な知識・技能が定着していないため、基礎基本を定着させる必要がある。 | 自分の考えや意見について、具体的な理由や説明を書く力が定着指定していないため、その分野を特に伸ばすことが必要である。 |               |

3 授業改善のポイント (観点別)

(1) 第1学年

| 知識・技能   | 思考・判断・表現                               | 主体的に学習に取り組む態度                              |
|---|--|--|
| 基礎的な知識・技能を活用する力をつけるために、問題演習を充実させる。单元ごとの小テストを実施していく。 | 基礎基本を活用する力をつけるための言語活動やアクティビティを充実させていく。 | 单元ごとに小テストを行い、自らの学習状況を把握することで、学習の調整力をつけさせる。 |

(2) 第2学年

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|---|---|--|
| 文法事項についての理解や記述する力をつけるために、復習問題や单元ごとの小テストを実施していく。 | 自分の考えやまとまった内容で紹介する英文を書く力、文法事項を活用する力をつけるため、教科書の「Think about Yourself」の問題を英文で書く活動を充実していく。 | Small Step を大切に活動を通して、「わかる・できる」意識を増やし、英語を自発的に使う力を伸ばしていく。 |

(3) 第3学年

| 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度                              |
|---|--|--|
| 基礎的な知識・技能を活用する力をつけるために、問題演習を充実させる。単元ごとの小テストを実施していく。 | 長文の概要をつかむ読み取りの力をつけるために、ワークシートを工夫して、読解練習を充実させていく。 | 単元ごとに小テストを行い、自らの学習状況を把握することで、学習の調整力をつけさせる。 |